

平成 18 年 10 月 16 日

厚生労働大臣
柳 沢 伯 夫 様

特定非営利活動法人
全国精神障害者地域生活支援協議会
代 表 伊 澤 雄 一

要 望 書

拝啓 秋冷の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素当会の活動につきましては格段のご理解とご声援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先に示された「退院支援施設」の件ですが、これは審議会等での十分な議論もないまま突然発表され、障害者自立支援法の施策理念をも真っ向から否定するものであり、大変驚いています。

この施策の実施にあたり真に配慮すべきことは、障害者自立支援法の施策理念を踏まえ、ケアホーム、グループホームなどの住まいの場、ならびに日中活動の場等の社会資源を飛躍的かつ計画的に整備することです。

当会としましては、下記のとおり、社会的入院の事実上の継続につながる退院支援施設の即時撤回を求めますとともに、地域生活支援に係わる社会資源の整備を早急に進めることを強くお願い申し上げます。

敬具

記

- 1．退院支援施設は即時撤回して下さい。
- 2．共同生活援助事業、共同生活介護事業等、精神障害者が地域で生活していくための住まいの場の早期整備を図って下さい。

以上